

信頼こそ、
私たちの資産。

Amundi

ASSET MANAGEMENT
アムンディ アセットマネジメントアムンディ環境・気候変動対策ファンド
愛称：グリーン・ワールド™
追加型投信/内外/株式

2021年4月

TM = 商標登録出願中

ポートフォリオの状況について

アムンディ環境・気候変動対策ファンド（愛称：グリーン・ワールド™、以下、ファンド）は、2021年4月9日に新規設定となりました。ファンドの組入状況の詳細について、以下のとおりご報告致します。

基準価額と純資産総額
(2021年4月12日現在)

基準価額

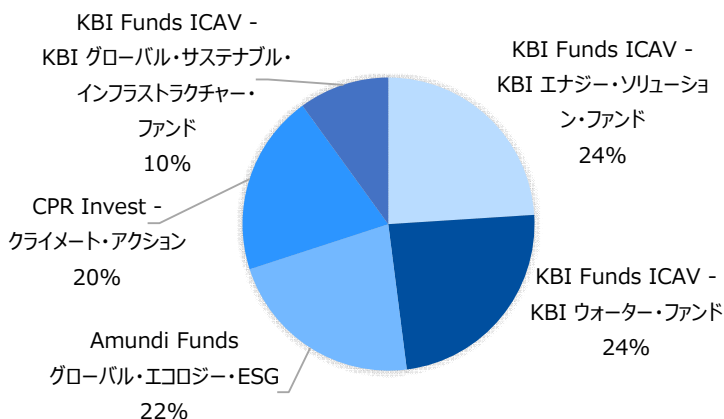
10,003円

純資産総額

約60億円

基準価額は信託報酬控除後です。

投資対象ファンドの組入比率 (2021年4月12日現在)

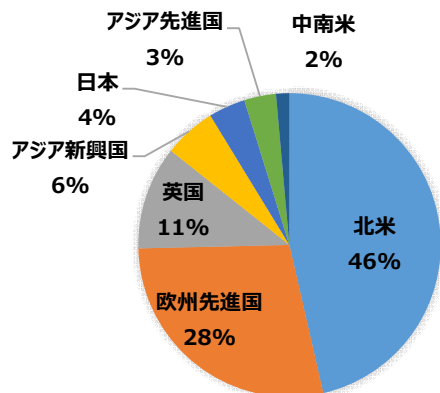


| ファンド名 | 組入比率 |
|--|-------|
| KBI Funds ICAV - KBI エナジー・ソリューション・ファンド | 24.0% |
| KBI Funds ICAV - KBI ウォーター・ファンド | 24.0% |
| Amundi Funds グローバル・エコロジー・ESG | 22.0% |
| CPR Invest - クライメート・アクション | 20.0% |
| KBI Funds ICAV - KBI グローバル・サステナブル・インフラストラクチャー・ファンド | 10.0% |

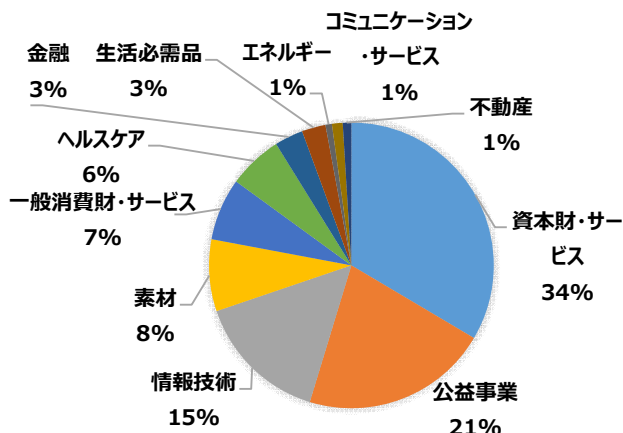
現金等6.0%を除いた組入比率です。

【ご参考】地域別および業種別実質組入比率
(2021年2月末時点の投資対象ファンドのデータを元に算出した試算値)

＜地域別組入比率＞



＜業種別組入比率＞



上記は投資対象ファンドの過去のデータと、当ファンドの2021年4月12日時点における投資対象ファンドの組入比率を元に算出した試算値であり、当ファンド設定後の実際の構成比を示したものではありません。

地域別、業種別組入比率は組入株式総額比です。四捨五入の関係で、各表・グラフの合計が100%とならない場合があります。業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。

出所：アムンディ・アイルランド・リミテッドのデータを基に、アムンディ・ジャパン株式会社が作成。

上記は、過去のデータに基づくものであり、ファンドの将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

P3～4の「投資リスク」「ご留意事項」「ファンドの費用」等を必ずご確認ください。

【ご参考】 実質組入上位10銘柄
(2021年1月末時点の投資対象ファンドのデータを元に算出した試算値)

| | 銘柄名 | 国 | 業種 | 概要 | 実質組入比率 |
|----|--------------------------|--------|--------------|---|--------|
| 1 | グリーンコート リニューアブルズ | アイルランド | 公益事業 | 風力および再生可能エネルギーの投資会社。エネルギー会社の買収や運営管理にも注力。欧州の顧客向けサービスを提供。 | 1.91% |
| 2 | ヴェオリア・ エンバイロメント | フランス | 公益事業 | 資源管理の最適化を行うサービス会社。水、廃棄物、およびエネルギー管理ソリューションを設計、提供。フランスで事業を展開。 | 1.68% |
| 3 | ナショナル・グリッド | 英国 | 公益事業 | 電力・ガスの送電と配電に注力。イングランドおよびウェールズで送電網、英国全土でガス供給網を保有・運営するほか、米国北東部やスコットランドでも送電網を保有・運営する。 | 1.63% |
| 4 | ヴェスタス・wind・ システムズ | デンマーク | 資本財・ サービス | 発電用風力タービンの開発・製造・販売を手掛ける。タービンの据付および保守に従事。 | 1.49% |
| 5 | ユナイテッド・ユーティ ティーズ・グループ | 英国 | 公益事業 | 英国北西部で、規制事業の配電と上下水道網の管理・経営に従事する。英国をはじめ海外においてインフラ資産の管理も手掛ける。 | 1.47% |
| 6 | ファーストソーラー | 米国 | 情報技術 | 太陽電池モジュール製造会社。薄膜半導体技術を用いて太陽光発電モジュールを製造。 | 1.26% |
| 7 | サムスンSDI | 韓国 | 情報技術 | リチウムイオン電池メーカー。テレビやコンピューターに用いられるブラウン管も製造。液晶ディスプレイ部品、携帯電話用充電式電池、携帯情報端末、エネルギー貯蔵システム、太陽電池パネルの製造も手掛ける。 | 1.21% |
| 8 | アンドリツAG | オーストリア | 資本財・ サービス | 水力発電所のプラント、設備、サービスを提供するサプライヤー。水力発電事業の他に、地方自治体や民間産業向けに、紙パルプや金属加工、鉄鋼、固液分離技術も提供。 | 1.16% |
| 9 | エッセンシャル・ ユーティティーズ | 米国 | 公益事業 | 住宅、商工業、および公共部門の顧客に上下水道サービスを提供。米国の北東部、南東部、中西部で事業を展開する水道会社。 | 1.14% |
| 10 | エネル | イタリア | 公益事業 | イタリアに本拠を置く電力会社。世界の電力、ガス、再生可能エネルギーの総合事業に従事。世界各地で風力、太陽光、地熱、水力発電所を管理。 | 1.13% |

組入上位銘柄およびその組入比率は、投資対象ファンドの過去のデータと、当ファンドの2021年4月12日時点における投資対象ファンドの組入比率を元に算出した試算値であり、当ファンド設定後の実際の組入上位銘柄およびその組入比率を示したものではありません。組入比率は組入株式総額比です。業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。ただし、一部の銘柄の業種名についてはアムンディ・アイルランド・リミテッドの業種分類を使用しています。記載されている個別の企業についてはその企業が発行する有価証券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、ファンドの将来の実質的な組入を示唆・保証するものではありません。

出所：アムンディ・アイルランド・リミテッドのデータおよびブルームバーグの情報を基に、アムンディ・ジャパン株式会社を作成。

上記は、過去のデータに基づくものであり、ファンドの将来の組入銘柄や運用成果等を示唆・保証するものではありません。

P3～4の「投資リスク」「ご留意事項」「ファンドの費用」等を必ずご確認ください。

ファンドの特色

- ① **投資信託証券*への投資を通じて、環境・気候変動の課題解決に貢献する企業の株式に投資します。**
* 投資信託および外国投資信託の受益証券ならびに投資証券および外国投資証券をいいます。以下同じ。
● 主としてアムンディ・グループ*が運用する環境・気候変動の課題解決に貢献する企業の株式に投資する投資信託証券に投資します。
※アムンディ・グループには、フランス・パリに本拠を置くアムンディの他、その子会社であるCPRアセットマネジメント、KBIグローバル・インベスター・リミテッド等の運用会社を含みます。
- ② **各環境・気候変動対策関連テーマの見通しと各投資信託証券の評価等に基づき、投資する投資信託証券および投資比率を決定します。**
● 運用に当たっては、アムンディ・アイルランド・リミテッドからの投資助言を受けます。
- ③ **実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。**

収益分配方針

年2回決算（原則として毎年3月および9月の各25日、休業日の場合は翌営業日）を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。

- 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます）等の全額とします。
- 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。したがって、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- 留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

◆ 資金動向および市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。◆

投資リスク

ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主として株式など値動きのある有価証券（外貨建資産には為替変動リスクがあります。）に実質的に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、**投資元本が保証されているものではありません。**ファンドの基準価額の下落により、**損失を被り投資元本を割り込むことがあります。**ファンドの運用による損益はすべて投資者に帰属します。なお、投資信託は預貯金とは異なります。

基準価額の主な変動要因については次のとおりです。*変動要因は下記に限定されるものではありません。

● 価格変動リスク ● 為替変動リスク ● 信用リスク ● 流動性リスク ● カントリーリスク

詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

ご留意事項

■ 当資料は販売用資料としてアムンディ・ジャパン株式会社が作成したものです。■ 当資料は、当社が信頼できると判断した情報に基づき構成されておりますが、内容の正確性あるいは完全性については、これを保証するものではありません。また、将来の投資成果等を示唆あるいは保証するものではありません。当資料中のコメントは、当社独自のものであり、必ずしも一般的なものであるとは限りません。当資料に示された記述内容、数値、図表等は、個別の注記があるものを除いては当資料作成日現在のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。■ 当資料は法令等に基づく開示書類ではありません。■ ファンドは値動きのある有価証券（外貨建資産には為替変動リスクがあります。）に実質的に投資しますので、組入れた有価証券の値動き、為替相場等の影響によって基準価額は変動します。したがって購入金額を下回り、損失が生じる場合があり、投資元本および分配金が保証されているものではありません。■ 投資した資産価値の減少を含むリスクは、投資信託を購入のお客さまが負うこととなります。■ 投資信託は預金、保険ではなく、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関を通じて購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の保護の対象とはなりません。■ お申込みの際は、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡しますので、必ず内容をご確認のうえご自身でご判断ください。■ 投資信託のお取引に関しては、クーリング・オフの適用はありません。■ アムンディ・ジャパン株式会社は、当資料に記載する個別の投資対象ファンドの売買を推奨するものではありません。また、投資対象ファンドは、国内で募集の届出を行っておりません。

<ファンドに関する照会先>

アムンディ・ジャパン株式会社

ホームページアドレス： <https://www.amundi.co.jp>

お客様サポートライン： 0120-202-900（2021年6月30日まで） 03-3593-5911*（2021年7月1日から）

（受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで） * 通話料は有料です

お申込みの際には、必ず投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

ファンドの費用

<投資者が直接的に負担する費用>

| | |
|---------|---|
| 購入時手数料 | 購入申込受付日の翌営業日の基準価額に 3.3%（税抜3.0%） を上限とする率を乗じて得た金額とします。詳しくは販売会社にお問合せください。 |
| 信託財産留保額 | ありません。 |

<投資者が投資信託財産で間接的に負担する費用>

| | |
|--|---|
| 運用管理費用 （信託報酬） 当資料作成日現在の ものです。 | 信託報酬の総額は、投資信託財産の純資産総額に対し 年率1.2155%（税抜1.105%） を乗じて得た金額とします。 また、実質的な負担の上限は、純資産総額に対して 年率1.8855%*（税込） とします。 ※ ファンドの信託報酬率年率1.2155%（税込）に投資対象とする投資信託証券のうち信託報酬が最大のもの（年率0.67%）を加算しております。ファンドの実際の投資信託証券の組入状況等によっては、実質的な信託報酬率は変動します。 |
| その他の費用・ 手数料 | その他の費用・手数料として下記の費用等が投資者の負担となり、ファンドから支払われます。 ・有価証券売買時の売買委託手数料および組入資産の保管費用などの諸費用 ・信託事務の処理等に要する諸費用（監査費用、目論見書・運用報告書等の印刷費用、有価証券届出書関連費用等を含みます。） ・投資信託財産に関する租税 等 ※ その他、組入投資信託証券においては、ルクセンブルクの年次税（年率0.01%）などの諸費用がかかります。 *その他の費用・手数料の合計額は、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することはできません。 |

◆ファンドの費用の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することはできません。

お申込みメモ（大和証券でお申込みの場合）

| | |
|-------------------|--|
| 購入単位 | 100円以上1円単位*または100口以上1口単位 ※ 購入時手数料および購入時手数料に対する消費税等に相当する金額を含めて100円以上1円単位でご購入いただけます。 |
| 購入価額 | 購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。 |
| 換金価額 | 換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。 |
| 換金代金 | 換金申込受付日から起算して、原則として7営業日目から販売会社においてお支払いします。 |
| 購入・換金 申込受付不可日 | 以下のいずれかに該当する場合には購入・換金のお申込みを受けません。 ●ルクセンブルクの銀行休業日 ●アイルランドの銀行休業日 ●ニューヨーク証券取引所の休業日 ●米国証券業金融市場協会が定める休業日 ●12月24日 ●委託会社が指定する日 |
| 換金制限 | 委託会社の判断により、一定の金額を超える換金申込には制限を設ける場合があります。 |
| 申込受付の中止 および取消し | 委託会社は、金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金の申込受付を中止すること、および既に受付けた購入・換金の申込受付を取消すことができます。 |
| 信託期間 | 2026年9月25日までとします。（設定日：2021年4月9日） |
| 繰上償還 | 委託会社は、ファンドの投資信託財産の純資産総額が30億円を下回るようになったとき、または信託を終了させることが投資者のために有利であると認めるとき、もしくはやむを得ない事情が発生したときは、受託会社と合意のうえ、信託期間を繰上げて信託を終了させることができます。 |
| 決算日 | 年2回決算、原則として毎年3月および9月の各25日です。休業日の場合は翌営業日とします。 第1期決算日は2021年9月27日とします。 |
| 収益分配 | 原則として毎決算時に収益分配方針に基づいて分配を行います。 注）当ファンドには、「分配金再投資コース」と「分配金支払いコース」があります。 「分配金再投資コース」をご利用の場合：収益分配金は、税金を差引いた後、無手数料で自動的に再投資されます。 「分配金支払いコース」をご利用の場合：収益分配金は、税金を差引いた後、原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いします。 |
| 課税関係 | 課税上は、株式投資信託として取扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。配当控除および益金不算入制度は適用されません。 |

委託会社：アムンディ・ジャパン株式会社 受託会社：株式会社りそな銀行